
4 回生チューターの感想(活動記録から)



4 回生チューターの感想（活動記録から）

【中川 義博】

活動報告：今日はチューターによる、自分たちの学生生活を振り返って1回生に、大切にしてもらいたいことなどを伝えました。

気づき：他のメンバーの学生生活の過ごし方など、知らなかったことを聞くことができ、メンバーそれぞれに後悔や悩みがあるのだな、と感じました。

【小西 男】

活動報告：自分の学生生活を振り返って、1回生に伝えたいことを話しました。特に自分の失敗談からの話が多くなりました。他の学生も同様に自分の失敗談から1回生に伝えたいことを話していました。

気づき：他の学生のレジュメがしっかりしていて自分が一番成長できていないと感じました。また、話をまとめるのもうまく、自分ももっとうまくまとめられるようにならなければならぬと感じました。

【白 眞卿】

活動報告：今日は4年間の大学生活を振り返って、一回生に伝えたいことに関してみんなの前で発表をしました。

気づき：みんなの前に立って発表して、かなり緊張しました。この発表の準備をしながら、自分の大学生活を振り返ってみるいい機会になったと思います。同志社の福祉学科に入って本当によかったと思いました。

【生駒 理佳】

活動報告：今日の発表は、自分の学生生活でした。すごい緊張したんですけど一回生も聞いてくれていて嬉しくていっぱい話してしまいました。

気づき：みんなの話を聞いていても自分と共通することがめっちゃあって面白かったです。一回生はこれで何か感じてくれたかどうかは、わからへんけど、これもきっかけになったら嬉しいなあと思います。福祉学科に入ってよかったです。

【野木 麻里】

活動報告：今日は、チューター8人が各自10分間ずつ、「学生生活を振り返って」というテーマで発表しました。

気づき：自分の今までの学生生活を振り返ってみると、意外と思うことや考えることが多かったです。みんな同じ学科で学んでいても、過ごし方や感じ方は人それぞれで、おもしろかったです。福祉学科に入って良かったです。

【平山 真史】

活動報告：「学生生活を振り返って」というテーマでチューター8名がそれぞれ一年生に向けて発表しました。時間は各自10分程度でした。一年生は静かに話を聞いてくれました。

気付き：共通の聴衆・テーマということでみんな似たり寄ったりの発表になってしまったが、細かくみるとそれぞれに特徴のあるメッセージが込められていて面白かったです。それが一年生に届いていたら嬉しいと思います。また、似たり寄ったりになるということはそれだけ学生生活を無駄に過ごしてしまっているからだろうと思いました。そこで今回の僕たちの発表から一年生が刺激を受け、彼らがチューターとなった時「3年前のチューターのおかげで学生生活を見直すことができた」と言ってくれる人が出ていることを願います。それは望みすぎかもしれないし、それだけの発表をできた自信もナイことが残念です。反省。

【村居 芽久巳】

活動報告：学生生活を振り返ってみて、1年生に今伝えたいことというテーマで一人10分ほどのお時間を頂いて、発表させて頂きました。

気付き：みんなの発表を聞いて、みんな同じような後悔をしてしまっているように感じました。けれどそれはマイナスなことではないと思うので、自分ができることをみんなに伝えられたかな、と感じました。とにかく、社会福祉学科に入って良かったです。

【山本 真一】

活動報告：チューターが大学4年間で学んだことを発表しました。全部で8人でしたが、みんなが思い思いのことを真剣に発表できてよかったです！私自身は時には笑いもとれたし、真剣な話もできたので満足しています。1年生は最後まで集中力を切らさずに聞いていました。ぜひ今回の機会を大切に大学生活を楽しんでもらいたいと思います。私が言いたかったのは小さな勇気に無限の可能性があるということです。私自身も香川から京都という新たな文化にふれるだけで大きな価値がありましたし、海外や国内の一人旅を通じて大きく成長できたということを伝えました。

気付き：今回の発表の準備を通して大学4年間で何をしてきたのかを考えるよい機会になりました。1、2年の間は知らない間に終わってしまったという人が多い中で、私自身は今思いだしてみてもいろんな思いがよみがえってきて、かなり充実していたと思いました。結構ストレートに色々なことをいえたので私自身も満足しています。一年生はどんな気持ちで聞いていたのか気になりました。来週は就職試験のため、欠席することになるので今回が春学期最後の授業になりました。秋学期にまたみんなの成長した顔を見るのが楽しみです。